

議 事 録

作成：前田 純子

教育長	部 長	課 長	課長補佐	主 幹	担 当	班 員	歴史資料館長
文書分類番号				保 存			
(大) 12	(中) 6	(小) 0	(細) 5	11・10・5・ 3 ・1			
会議名	令和5年度 第1回文化財保護委員会会議						
日 時	令和5年5月22日(月) 13:30~15:00						
場 所	合志市総合センター「ヴィーブル」2階研修室						
司 会	(主事) 前田 純子						
出席者	<p>【文化財保護委員】</p> <p>(委員長) 稲岡 ミドリ (副委員長) 木村 芳聰</p> <p>(委員) 坂本 国顕・正泉寺 直美・齋藤 良子・松尾 すみ子・星子 芳寛・緒方 明</p> <p>【事務局】</p> <p>(課長) 牧野 淳一 (課長補佐) 合志 新一 (主幹) 米村 大 (主事) 前田 純子</p> <p>(歴史資料館長) 隅倉 雄一</p>						
傍聴者	(合志市市議会議員)						
会 議 内 容							
1. 開会							
2. 挨拶	稲岡委員長挨拶・牧野課長挨拶 ※事務局・文化財保護委員自己紹介						
3. 議題	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">(1) 令和5年度事業計画</div> <p>① 指定文化財保存・管理事業(資料P1~2)…事務局より説明</p> <p>(ア) 清掃管理委託</p> <p>委 員) 男性のみの「井戸端サロン」というボランティアグループがある。現在、畑など2反を13名で管理している。9月にレンガの家が我々の活動場所である畑に移転する。幸い、社会福祉協議会に話をして活動場所は確保できたが、活動が縮小されるため、新たな取り組みをはじめなければならないという話をしていた。依頼をいただければ、勉強も兼ねて黒石原奉安殿の清掃をしたいと考えている。</p> <p>事務局) それはありがたい。検討したいと思う。</p> <p>(イ) 文化財説明看板設置業務</p> <p>(ウ) 埋蔵文化財発掘調査</p>						

委員) 中九州横断道路に係る試掘・確認調査は今年度から実施なのか。それとも来年度から実施なのか。

事務局) 現在、県と調整中で、早ければ来年度から実施予定である。

事務局) 総合運動公園も中九州横断道路の関係で調査を計画中である。

委員) 以前、農地の圃場整備が行われた際にも調査が実施されたと思うが、山林など対象外になっていた場所もある。

事務局) 県が昭和 60 年から平成の初めにかけて調査を実施しているが、このデータを基に、遺跡地図の変更を行っている。実際に中九州横断道路の路線にかかる部分もある。県が調査した千経塚遺跡に関しては報告書が刊行されておらず、その点についても、県と踏査をした際に話をした。

(工) 社寺調査

委員) 清寿院跡はどこにあるのか。

事務局) 合志小学校の西側に所在する。

委員) 上庄区の坂の上組が管理しており、毎月掃除を(当番制)行っている。熊本地震の際、お堂は倒壊を免れたが、仏像が安置されている場所は劣化が激しいため、修繕する必要がある(お堂は、以前、昭和 62 年に一部改修を行っている)。組で資金を出し合い、修繕する必要があると考えている。

委員) 今年度は竹迫日吉神社・清寿院跡・竹迫観音堂の 3 箇所の調査を実施するという事なのか。

事務局) 1 回目は竹迫日吉神社だけで終了すると思われる。21 体の御神像があることが事前調査で明らかとなっている。それ以降については、相手先と協議をして方針を検討していく。こちらとしては、今年度、この 3 箇所を調査できたら良いと考えている。

委員) 以前、弘生菅原神社を調査した際、竹迫日吉神社も調査するはずだったが、時間が足りず、また別日という話になった。その分については、神社の協力が得られるのであれば早めに完了させた方が良いのではないかと。

事務局) 前回、竹迫日吉神社の宮司と調査依頼をした県立美術館の学芸員の方と一緒に確認をしたところ、時間をかけて大勢の目で見ただけが良いということになり、調査を断念した。調査の際には、文化財保護委員の方々にも案内する。

委員) 弘生菅原神社を調査した際の写真などのデータは整理されているのか。

事務局) 整理をして記録を取っている。

(オ) 市指定有形文化財平島の大太鼓修復事業について

② 合志市歴史資料館運営事業（資料 P2～3）…事務局より説明

(ア) ふるさと探訪まちめぐりバス

(イ) 子ども歴史科学体験教室

(ウ) 特別展ほか

(エ) 合志市ふるさとカルタ活用

(オ) 資料館保管カセットテープデジタル変換

委員) 祭のカセットテープはいつ頃記録されたものか。

事務局) 明確な時期は分からないが、10 年から 20 年程前のものと思われる。

③ 文化財保護委員会運営事業（資料 P3～4）…事務局より説明

(ア) 令和 5 年度文化財保護委員会年間計画

(イ) 文化財情報（標柱・説明看板・場所案内板の有無や現況）の調査

④ 伝統郷土芸能等支援事業（資料 P4）…事務局より説明

(2) その他

① 市指定文化財候補の検討について（資料 P4・別紙）…事務局より説明

委員) 黒石原周辺は市指定の文化財が少ないと思うので、登録を増やしてはどうかと考える。候補には様々な文化財が挙げられているが、今後の課題として全員で内容を検討する必要があるのではないか。

事務局) おっしゃるとおりである。現段階では候補として提案させていただきただけなので、今後、また話し合いをできればと考えている。

委員) 八反原遺跡は、以前、坂本氏が発掘されており、遺物などは菊池市が保管していると思うが、本市にはどれくらい成果が残っているのか。

事務局) 八反原遺跡については、県が発掘調査を行っており、遺物は本市で保管している。平成の初め頃の調査であるため、出土した鉄製品は傷みが激しい。ご存知のように、九州でも初期の馬具などが出土している。

委員) 素晴らしい遺跡であるため、もっと広く周知したほうが良い。

事務局) 保存処理も現在進めているところである。他にも、それ程知られていないが、高木原遺跡などは県内で第 1 号の竪穴住居跡の発掘事例などがある。泗水町の公民館に遺物が保管されている

と思うが、確認できていない。

委員) 奉安殿は道路に看板などは立てていないのか。

事務局) 立てていない。奉安殿については市指定にできればと考えている。

委員) 奉安殿の周囲の柵は必要ない考える。

事務局) 市としては安全対策のために設置している。子どもたちの遊び場になっており、登ると危険であるという地域の方からの声を受けて設置している。化粧板が剥げたりして保存状態も良くないということもある。今後、市指定にするということであれば、奉安殿の保存処理をする、周辺の整備を行うなどしていきたいと考えている。

委員) 全国的にも貴重なものである。ほとんどの奉安殿が木造である。戦争遺跡として取り扱って良いのかは判断がつかないが、それも含めて総合的に考えてみると良いのではないか。

事務局) それらも含めて今後検討していきたい。ただ保存処理をするだけでなく、文化財の価値を知らせていくことができるような整備の方法を模索していきたいと考えている。今後、またご意見をいただければと思う。

委員) 周辺には地元のゴミステーションがあると思うが、場所を変えるなどしないのか。

事務局) 地元では現在の場所で定着してるため変更は難しいのではないかと。このような意見もあったと伝えておく。

委員) 指定ということになれば地元民の協力がないと難しい。ゴミ置き場の件についても、地元の方に奉安殿の価値を説明して理解してもらわなければ協力を得ることはできないだろう。

委員) 将来的には奉安殿は修復されるのか。

事務局) その点も含めた指定と考えている。修復をする方向で考えていきたいと思っている。

委員) 修復については、現在の状態から悪化することが無いようにしたい。当時の姿を再現することになると意味合いが変わってくる（GHQ が破壊したという点に価値がある）。皆さんにご意見を頂きながら進めていきたい。

事務局) 内部のコンクリートが割れてきている等状態が良くないため、これ以上状況が悪化しないように修復する方向で検討していきたい。